

# WEB会報



## 9月議会を前に立憲民主党郡山が市政懇談会



立憲民主党郡山は9月2日、郡山市労働福祉会館第一会議室において、馬場雄基衆議院議員にもアドバイザーとしてご臨席いただき、「市政懇談会」を開催しました。

9月定例会は9月6日（火）開会、会期は10月4日（火）まで。12日（月）開会直後には飯塚裕一さんの市政一般質問、14日（水）午後一番には八重樫小代子さんの市政一般質問があります。

### 国政とのつながりを深めながら

主催者挨拶で八重樫小代子市議は、子ども政策ひとつとっても、馬場衆議院議員のおかげで、法制度を正しく理解した上で市当局と対峙できるようになった。今後とも国政とのつながりを深めていきたいと述べました。

馬場衆議院議員からは、参議院選挙の取り組みに対し感謝のことばをいただきました。

ついで飯塚裕一市議から9月議会の議案の説明、柳田尚一市議の6月議会について補足説明を受け、2時間に及ぶ活発な意見交換が行われました。

### PFIに伴う駐車場有料化に多くの反発

意見交換の中では、住民に対する十分な説明責任を果たさず、また急激な物価高における市民の意向調査すら実施することなく、体育館や公園も含む駐車場の有料化について条例化を強行しようとする品川市政に対し、「怒りの声」が殺到しました。

### 県教組郡山支部から文書で意見・要望

#### 郡山市政への意見・要望

- ① 産休等欠員補充教員の未配置校や、個別な対応が必要な児童・生徒を抱える困難校への支援員を早急に配置すること

- ② ICTサポート員を全校に配置すること
- ③ 給食費に関する業務（コロナ対応など）の公会計化を進めること。給食費の補助は学期ごとではなく1年間を見通して補助すること
- ④ 子どもたちのため、学校PTAの長年にわたる熱意によって維持向上してきた郡山市の小中学校の図書館教育の環境が、後退することのない制度設計をすること
- ⑤ 雇用の継続を希望する学校司書が、専門性等をより発揮できるよう、継続的・安定的に職務に従事できる環境への配慮をし、安心して働き続けることのできる制度設計をすること
- ⑥ 1校に1人の専任の学校司書が配置できるよう、予算を確保すること
- ⑦ 子どもの権利条約に反するような校則を見直すように学校長へ促すこと
- ⑧ 事務職で、他支部から異動した事務職や初任者への研修会を行うこと（希望参加）

<http://koh-sdf-fsm.jp/>